

Tough Wide Dome Tent 300EX

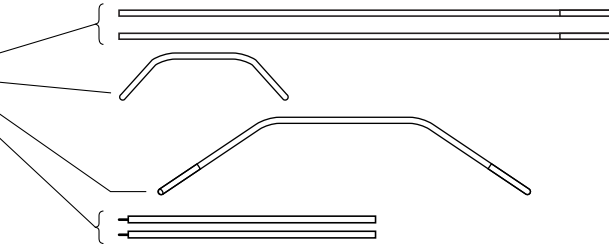
この度はタフワイドドームテント300EXをお買い上げいただき誠に有難うございました。

テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。

また、石や木の枝等、テントを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

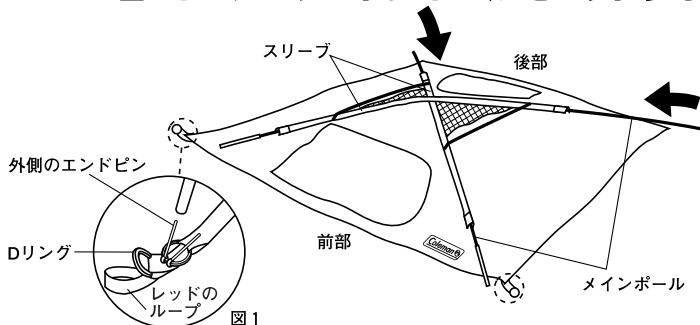
セット内容 お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- 本体（インナーテント） 1張
- フライシート 1張
- メインポール（シルバー） 2本
- パイザーポール（ブラック） 1本
- フロントポール（ブラック） 1本
- キャノピー用ポール（シルバー） 2本
- 自在ロープ（3M） 6本
- 自在ロープ（2.5M） 5本
- ABSベグ 6本
- スチールピンベグ 16本
- ハンマー 1ヶ



設営手順

STEP 1 インナーテントにポールをセットする



①インナーテントを広げ、メインポールを伸ばします。

⚠ 注意

ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

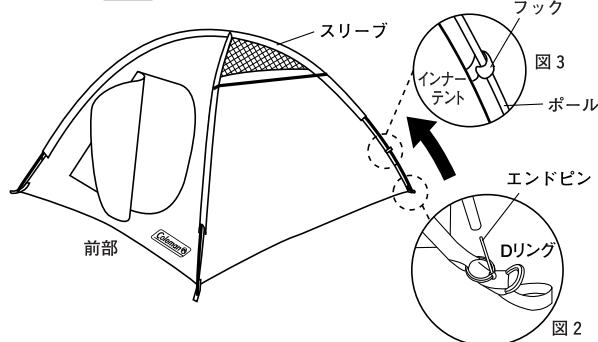
②メインポールをクロスするスリーブに通し、エンドピンに差し込みます。（図1）

重要 メインポールは、外側のエンドピンにセットしてください。

⚠ 注意

ポールは引っ張らず必ず押し入れてください。

STEP 2 本体を立ち上げる



①出入り口は空気が入りやすいよう、あらかじめファスナーを全開しておきます。

②スリーブを持ちながらメインポールを前部に向かってそれぞれ押し入れます。

⚠ 注意

スリーブを持たずに押し込むとポールが折れたり本体がやぶける事があります。メインポールは2本同時に、徐々に立ち上げてください。（2人で）

③立ち上がった後エンドピンにポールを差し込みます。（図2）

④インナーテントに付いているフックを各ポールに掛けます。この時に手をはさまない様氣をつけてください。（図3）

STEP 3 バイザーポールをセットする



図 4

- ①バイザーポール（ブラック）は後部ドア側のスリーブにセットします。
- ②スリーブに付いているグロメットにポールの先端を差し込みます。（図4）

STEP 4 フロントポールをセットする

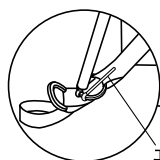
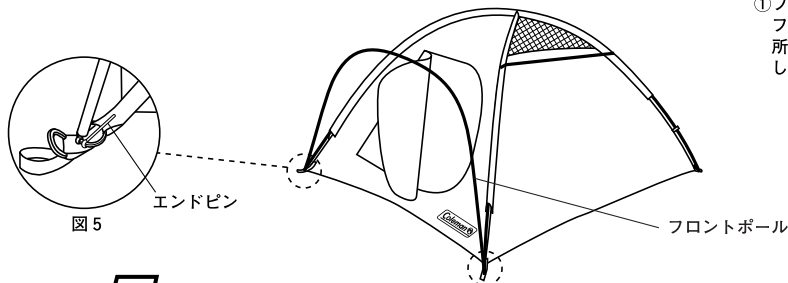


図 5

- ①フロントポール（ブラック）をフロントドア側のコーナー2ヶ所に残っているエンドピンに差し込みます。（図5）

STEP 5 設営位置を決め4ヶ所をペグで固定する

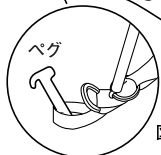
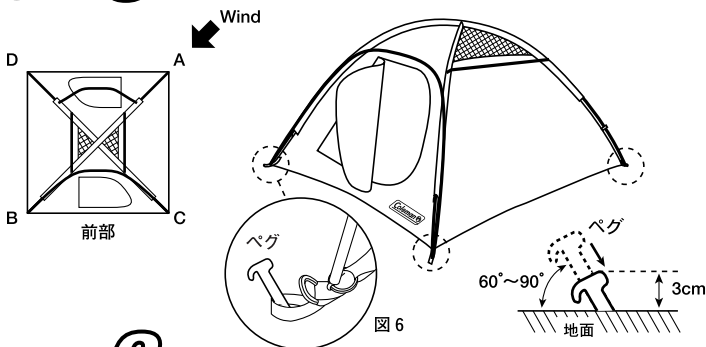
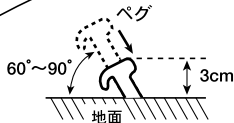


図 6



△ 注意
フロアシートにシワがなくなるように、テンションをかけながら、ペグ打ちしてください。

ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

- ①図のように4ヶ所のループを風上より順に(A~D)対角線にペグ打ちしてインナーテントを固定してください。（図6）

STEP 6 フライシートをインナーテントにセットする

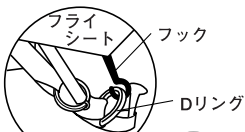
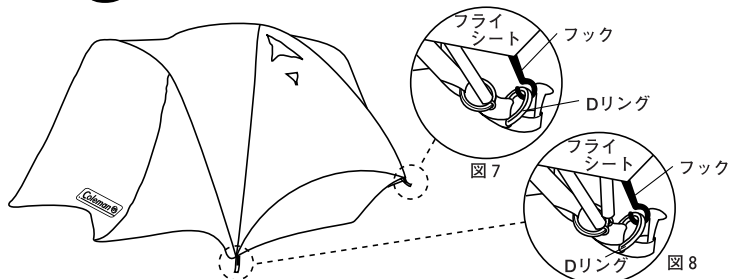


図 7

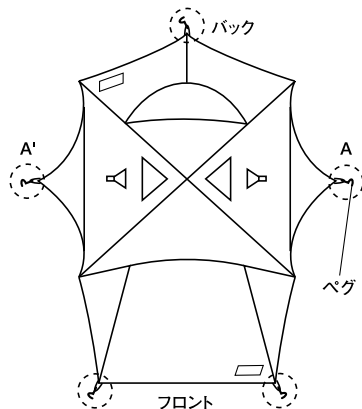


図 8

- ①フライシートを後部からフロント側へかぶせます。この時にバイザーポール、フロントポールはフライシートの内側になります。
- ②フライシートの端に付いているフックをインナーテントのループにつけているDリングに掛け（4ヶ所）（図7、8）、フライシート内側にあるベルクロテープをメインポール、バイザーポール、フロントポールに止めて固定します。

STEP 7 フライシートをペグで固定する (5ヶ所)

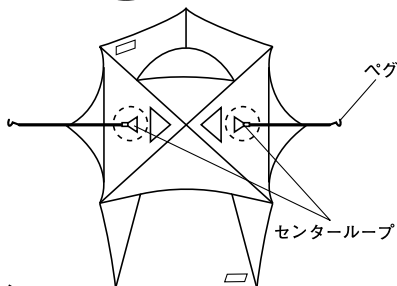
- ①フロント、バック側のループを張り出し、ペグで固定します。
- ②A・A'のループを外側に引っ張り、インナーテントから十分離れたところで、ペグで固定してください。外気の取入口となります。



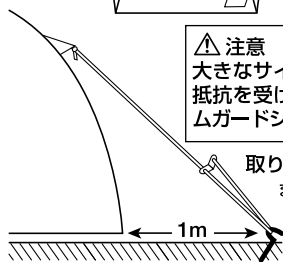
STEP 8 センターループとストームガードシステムの活用 (6ヶ所)

- ①フライシートの両側面にあるセンターループに付属のロープを結び、図のようにペグで固定します。

注意
 テントの安定性を高め、フライとインナーの接触を防ぎます。必ずご活用ください。

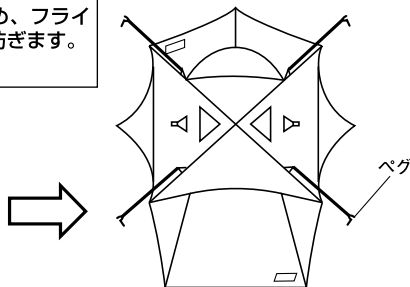


注意
 大きなサイズのテントはその構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。



取り付け方

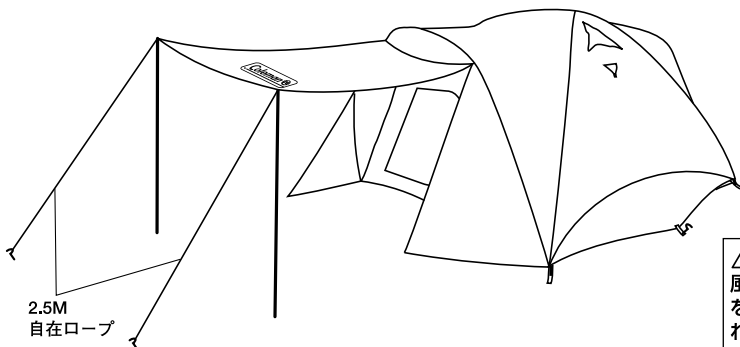
まず自在ロープの端をストームガードのループに結びます。
 そして打ったペグにロープをかけて自在をしめあげます。



上・左図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ボールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

STEP 9 キャンピアーの活用

- ①付属のキャンピアー用ボール（シルバー）を使い、前室をキャンピアーとしてご使用できます。



注意
 風の強い時は、必ずキャンピアーを閉じてください。ボールが折れる恐れがあります。

